

1 日時 令和 5 年 2 月 4 日(土) 10:00~12:00

場所 ZOOM 開催

2 出席者 理事 8 名 (欠席:理事 1 名、監査1名)

3 審議事項、議事経過の概要及び議決の結果

上記のとおり定足数に足る出席があったので、下前理事長が議長となり議案の審議に入った。

各議事内容はおおむね報告・提案通りに議決された。

最初に事務局から、令和 4 年度第 5 回理事会(12 月 10 日)以降の取組み報告がされた。

報告事項

●名古屋市から 12 月 13 日付けで令和 4 年度愛難連要望への回答いただきました。

愛知県からは 1 月 25 日に回答いただきました。

●愛知県医師会地域保健部(高齢者・障害者)部長 富田健嗣医師からご寄稿いただきました。

●愛知県作業療法士会 理事・副会長 太田崇様からご寄稿いただきました。

●ピアサポーター養成講座に愛知県、名古屋市からの後援いただきました。

●RDD2023 のチラシポスター作製しました

共 催 一般財団法人愛知難病救済基金

後 援 愛知県医師会・愛知県・名古屋市・中日新聞社・中日新聞社会事業団・

東海テレビ福祉文化事業団・愛知県医療ソーシャルワーカー協会・

愛知県理学療法士会・愛知県作業療法士会・愛知県言語聴覚士会

からいただいています。

●中村区・大府市での「地域連携」の具体化にむけて努力しています。

●県 MSW 協会会長 水野大介様が 2 月 1 日に来所いただき懇談させていただきました。

協議事項

1 愛知県・名古屋市への要望・回答について議論しました。

名古屋市から 12 月 13 日付けで令和 4 年度愛難連要望への回答いただきました。

愛知県からは 1 月 25 日に回答いただきました。

愛知県回答の中の「停電時対策」で以下のような前進がありました。

【回答】障害福祉課 地域生活支援グループ

③ ④ 日常生活用具の給付・貸与(障害者総合支援法に基づく日常生活用具給付等事業)

につきましては、市町村が実施主体として定められており、各市町村の判断により地域の特性や個々の利用者の状況やニーズをもとに給付対象となる品目を定め、実施することとされております。毎年度、各市町村における日常生活用具給付等事業の給付項目について、調査しており、各市町村に対して、県内の実施状況を情報提供しております。

今年度の県内各市町村の実施状況については、次のとおりです。

	人工呼吸器用バッテリー	外部バッテリー
◎春日井市	◎	◎
◎豊川市	◎	◎

刈谷市	○	○
豊田市	○	○
安城市	○	○
◎西尾市	◎	◎
蒲郡市	○	○
小牧市	○	○
高浜市		○
みよし市	○	○
飛島村	○	
幸田町		○
計	10市村	11市町

※令和3年度の実施状況は9市町村でした。◎印が新規実施です。
(愛難連事務局註)

2 ピアサポーター養成講座実施内容を確認し、会員の参加促進について議論しました。

第1回 日時 2月11日(土)10:00~12:00

テーマ ピアサポートとは何かをもう一度理解しよう

講師 ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋 浅野 正嗣 先生

第2回 日時 2月18日(土)10:00~12:00

テーマ 相談者から安心と信頼を得られる

「傾聴」など、ピアサポートの実践的知識

講師 公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授
山中 亮 先生

第3回 日時 3月4日(土)10:00~12:00

テーマ 難病患者の相談に応じるための社会保障

講師 名古屋大学医学部附属病院 地域連携・患者相談センター
医療ソーシャルワーカー主任 粕田 剛資 先生

3 難病カフェ 2月4日(土)13:00~15:00 への会員参加促進を議論しました。

4 RDD2023 実施内容を確認しました。チラシ作成しました。

パネル展示 3月10日(金) 13:00~15:00 ナディアパーク

難病図書展示 愛知県図書館 2月10日~28日

名古屋市鶴舞中央図書館 2月18日~3月16日

5 専門職・団体などとの連携推進について議論しました。

6 愛難連個人情報保護方針について

愛難連個人情報保護方針を HP にアップします
個人情報保護内規を作成します。

7 機関紙への広告掲載について

機関紙への広告掲載依頼や HP へのリンクについて、難病患者受入状況を把握した上で

進めることとしました。

8 JPA 国会請願署名に協力ください 2 月末〆切です。

9 スポーツ施設改修などについて、各種会議における愛難連としての発言について議論しました。
あいちアリーナ新築、瑞穂競技場新築、名古屋市第2障害者スポーツセンター新築などの「バリアフリー」協議会などに参加しています。
バリアフリー(車いす席に電源を、トイレに大型ベッドを)など発言しています。
また、アスリート養成という面だけでなく、障害者スポーツの底辺の拡大を求めています。

4 議事録署名人の選任に関する事項

令和5年2月4日

議 長 下前 君夫 ㊟

議事録書名人 角田 洋子 ㊟

奥田 洋子 ㊟